

# よくわかる「百人一首」の世界 —和歌から古典の世界をひもとく—

クラス  
コード **32A20**

**曜日時間** 水曜10:55~12:25

**受講料** 17,600円

**定員** 20名

**単位** 2単位

**概要** 古くから日本の文化として受け継がれてきた「百人一首」は、鎌倉時代に藤原定家によって選ばれた秀歌集です。和歌の意味を知り、味わいつつ、歌人にまつわる逸話などを通して、今も変わらぬ豊かな世界を感じ取りましょう。

**講師** 柳町 敬子

中世文学会会員 文学博士  
専門/日本中世古典文学 元立教大学講師、元  
獨協埼玉中学高等学校講師、獨協医科大学附属看護  
専門学校講師。多角的視野で日本古典文学を研究、  
和歌に言及する論文も多数

**テキスト** プリントを配付します

**内容** 5月15日~7月10日 (全8回)

- ① 5月15日
- ② 5月22日
- ③ 6月5日
- ④ 6月12日
- ⑤ 6月19日
- ⑥ 6月26日
- ⑦ 7月3日
- ⑧ 7月10日

和歌百首の内容は四季折々の自然を詠んだ歌、恋の歌、日々の思いを詠む歌など様々です。時代順に配された百首を、一回につき数首読んでいきます。和歌の表現技巧、語句の意味、その時代の背景について分かりやすく解説を行ったうえで、一緒に鑑賞していきます。声に出して読む「音練(おとれん)」や、ちょっと触れてみる「脳トレかるた」などの試みもお楽しみください。



本学図書館所蔵「百人一首かるた」  
(江戸中期作)